

平成30年11月8日

都内私立中学高等学校
校 長
社会科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
文系教科研究会委員長 畑澤 正一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（社会）「講演会」のご案内

「世界史と日本史を統合した戦後初の新科目『歴史総合』をどう教えるか」

～両大戦間期を事例にして思考力育成型の歴史教育を考える～

向寒の候、先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成30年度文系教科研究会（社会）講演会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

新学習指導要領では、新たに「歴史総合」が設置され、必修科目となります。「歴史総合」の目標は「広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成すること」とされています。新しい科目をどう捉え、授業展開していくべきなのでしょうか。

今回は、今年度7月まで高大連携歴史教育研究会会長でもいらした油井大三郎（ゆい だいざぶろう）先生にお話を伺い、「歴史総合」について考えたいと存じます。

校務多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、奮って参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成30年12月10日（月）18:00～20:00（予定）
※受付開始17:30より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25
※裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「世界史と日本史を統合した戦後初の新科目『歴史総合』をどう教えるか」
～両大戦間期を事例にして思考力育成型の歴史教育を考える～
4. 講 師 油井 大三郎（ゆい だいざぶろう）先生
東京大学名誉教授・一橋大学名誉教授
【プロフィール】

1945年生まれ、1968年東京大学教養学部卒、1974年東京大学大学院社会学研究科単位取得退学、社会学博士（一橋大学）。明治大学、一橋大学、東京大学、東京女子大学で教鞭をとり、現在は一橋大学・東京大学名誉教授、日本学術会議会員として2011年に歴史基礎・地理基礎の新設、必履修化の改革案を提案。2015年7月～18年7月まで高大連携歴史教育研究会会長。

主な著書として『未完の占領改革』東京大学出版会1989年（毎日新聞社・アジア調査会のアジア太平洋賞特別賞受賞）、『なぜ戦争観は衝突するか 日本とアメリカ』岩波現代文庫2007年、『好戦の共和国 アメリカ』岩波新書2008年、『ベトナム戦争に抗した人々』山川出版リブレット2017年、山川出版社『詳説世界史』戦後部分を執筆。

5. 定員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております)
7. 運営委員 春日 裕美 (かえつ有明中学校高等学校 教諭)
8. 申込方法 12月5日(水)までにWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>

東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 文系教科研究会 (社会) 担当: 岡沢・松田

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



★交通のご案内

JR・地下鉄

「市ヶ谷」駅

徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会(社会)「講演会」参加申込書 【 12月10日(月)実施 】

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成30年 月 日

校 長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------